

平成28年度

## 京都市地域リハビリテーション推進研修（後期）実施要領

### 1 目的

本研修は、リハビリテーションに関連する知識及び介護技術等の向上を目的とした研修を行うことにより、本市における地域リハビリテーションの推進及び充実に資するとともに、福祉・介護サービス等の質の向上に資することを目的とします。

### 2 受講対象者

次のいずれかに該当している方

- (1) リハビリテーションと関連する業務に従事している本市職員
- (2) 市内の総合支援学校及び育成学級等に勤務している教職員
- (3) 次に定める事業に従事する市内事業所の職員
  - ア 障害者総合支援法による障害福祉サービス及び相談支援
  - イ 児童福祉法による障害児入所支援及び障害児通所支援
  - ウ 介護保険法による居宅サービス事業（居宅療養管理指導、福祉用具貸与及び特定福祉用具販売を除く）、地域密着型サービス事業、施設サービス事業
- (4) 障害者の支援等を行っている市内団体等に所属する方

### 3 研修日程及び内容

別添の研修内容一覧のとおり。

### 4 会場

会場	所在地
京都市地域リハビリテーション推進センター	京都市中京区壬生仙念町 30 (四條御前北西角、ラポール京都の東隣) 次頁地図参照

### 5 申込方法等

別添の研修申込書に必要事項を記入し、郵送又は FAX にてお申し込みください。

申込者 1 人につき 1 枚の用紙に御記入願います。また、申込書には、必ず事業所等の承認印が必要です。

なお、申込書は当センターホームページからダウンロードすることも可能です。

#### ●ダウンロード方法

- (1) 「京都市地域リハ」で検索
- (2) 「京都市地域リハビリテーション推進センター」をクリック
- (3) 「地域リハビリテーションの推進」をクリック
- (4) 「地域リハビリテーション推進事業」をクリック

申込先・ 問合せ先	〒604-8854 京都市中京区壬生仙念町 30 番地 京都市地域リハビリテーション推進センター相談課 地域リハビリテーション推進担当（上垣・中森）宛 (TEL823-1666 ・ FAX 842-1541)
締切	各講座、実習の 1 週間前（定員に達し次第締め切ります。） ただし、実習は申込多数の場合、初任者の方を優先し、受講をお断りする場合があります。

## 6 受講料

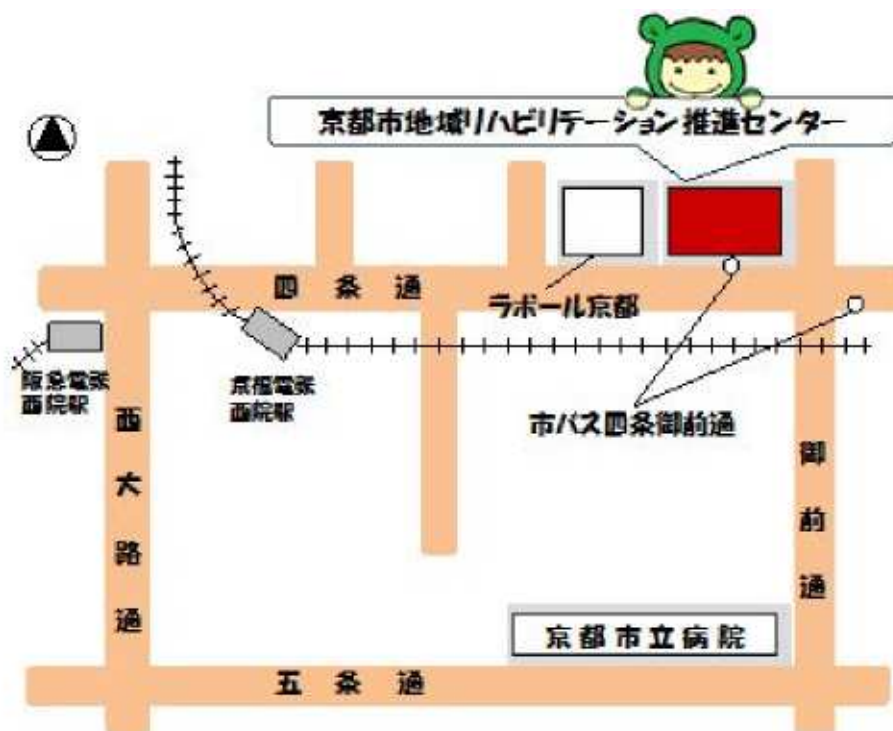
無料

## 7 受講

受講不可の場合を除き受講承認等の通知は致しませんので、当方から事前に受講不可の連絡がない場合は、研修申込書の写し等を御持参のうえ、会場までお越してください。

## 8 留意事項

- (1) やむを得ず欠席される場合は、必ず事前に御連絡ください。
- (2) 締め切り後においても、定員に達していない等により受講枠に空きがある場合には、申込を受け付けますのでお問い合わせください。
- (3) 「からだの動かし方研修」を受講される方は、別紙アンケートもご記入のうえ、研修申込書と共に、郵送またはFAXでご提出ください。
- (4) 聴覚障害により手話通訳等が必要な方は、各講座の2週間前までに御連絡ください。
- (5) 自家用車での御来場はできません。公共交通機関等を御利用ください。



### ※四条烏丸から

市バス (3, 11, 13, 特13, 26, 29, 203系統) で四條御前通下車すぐ

### ※京都駅から

市バス (26, 28, 71系統) で四條御前通下車すぐ

### ※阪急西院駅 (西大路四條) から

四條通を東へ徒歩6分

京福西院駅からは、四條通を東へ徒歩3分

# 平成28年度 京都市地域リハビリテーション推進研修(後期)

## 研修内容一覧(講座)



日程	申込 締切	時間	研修内容	会場	定員
9/27 (火)	9/20 (火)	13:30 ～ 15:00	<b>講座1 「地域で暮らすこと ～その現状と課題～」</b> 講師:京都市居宅介護等事業連絡協議会 理事 NPO法人ハーモニーきょうと 事務局長 吉田 信吾 障害のある方の地域生活について、当事者や御家族の声を理解した支援をするために、どのような課題があるのかを認識し、その課題に対してどのように取り組んでいくことが必要なかを考えます。	京都市地域リハビリテーション推進センター 1階研修室	各64名
		15:20 ～ 16:50	<b>講座2 「虐待防止と合理的配慮～どのような合理的配慮が必要なのか～」</b> 講師:辻川法律事務所 弁護士 辻川 圭乃 障害者虐待の防止の取組を進めるためには、障害特性に応じた支援や環境を提供するなどの「合理的配慮」が重要です。ここでは、合理的配慮とは何か、どのような合理的配慮が必要なのかを考え、利用者支援に直接関わっている皆様 ご自身の支援方法についても振り返っていただき、理解を深めます。		
9/29 (木)	9/23 (金)	10:00 ～ 12:00	<b>講座3「要介護度を上げない！～身体機能を維持するためにできること～」</b> 講師:元 京都市身体障害者リハビリテーションセンター 整形外科医師 福田 知佐子 障害のある方や高齢者は、筋肉や関節などの運動器の機能低下が進みやすいといわれています。身体を動かさないでいると運動器の機能が低下するだけでなく、さらに体力も落ちて、生活機能が低下していきことがあります。その結果、要介護度が上がり寝たきりになってしまうことも…(今話題のロコモティブシンドローム！?)。 そうならないよう、介護予防のために日頃からどのようなことに気をつけたらよいのかを学びます。また、簡単にできる機能維持の体操についてもご紹介しますので、実際に体験してみましょう。		
10/4 (火)	9/27 (火)	13:30 ～ 15:00	<b>講座4 「発達障害の特性理解とその支援」</b> 講師:京都市発達障害者支援センター「かがやき」 センター長 村松 陽子 発達障害は、とても身近な障害になってきており、たくさんの情報が飛び交っています。今回は、発達障害の特性について、より正確に知識を整理し、理解を深めます。関わる視点や対応のヒントになる考え方についても学びます。		
		15:20 ～ 16:50	<b>講座5 「発達障害のある方への支援の実際」</b> 講師:京都市発達障害者支援センター「かがやき」 支援員 柴田 翔平 発達障害のある方が、どのような場面で困り、どのような対応をすれば行動面や心理面の問題につながりにくいのか。その特性をふまえた環境調整、生活場面の関わり方の工夫や対応について学びます。		



# 平成28年度 京都市地域リハビリテーション推進研修(後期)

## 研修内容一覧(講座)



日程	申込締切	時間	研修内容	会場	定員		
10/7 (金)	9/30 (金)	13:30 ～ 15:00	<b>講座6 「80分で分かる認知症 ～知っておきたい基礎知識～」</b> 講師:医療法人三幸会 事業本部 看護介護研究室部長 小亀 勇 認知症を取り巻く現状, その原因となる主な疾患とその症状, そして今日の治療や認知症のある方への支援など, 認知症について知っておきたい基礎知識について学びます。	京都市地域リハビリテーション推進センター	各64名		
		15:20 ～ 16:50	<b>講座7 「認知症の人を見守れる地域に向けて」</b> 講師:京都市岩倉地域包括支援センター センター長 松本 恵生 認知症の人を見守れる地域作り, ネットワークについて学びます。認知症による行方不明を防ぐために, 事例シートを使ってグループワークを行い, 私たちにできることを話し合います。				
10/13 (木)	10/6 (木)	13:30 ～ 15:00	<b>講座8 「アルコール依存症」</b> 講師:医療法人稲門会 いわくら病院 医師 安東 毅 アルコール依存症は, アルコールによって自らの身体を壊してしまうのを始め, 家族に迷惑をかけた, 様々な事件や事故・問題を引き起こしたりとその支援には困難を極めるものがあります。ここでは, アルコール依存症のメカニズムとその支援方法について学びます。				
10/18 (火)	10/11 (火)	13:30 ～ 15:00	<b>講座9 「失語症の方への理解と対応について」</b> 講師:京都光華女子大学 健康科学部 医療福祉学科 言語聴覚専攻 教授 言語聴覚士 瀧澤 透 失語症の症状, 失語症のある方の心理状態などの基本的な理解とそれを踏まえたコミュニケーションの取り方の工夫やツールについての理解を深めます。				
		15:20 ～ 16:50	<b>講座10 「大切です, コミュニケーション」</b> 講師:京都市地域リハビリテーション推進センター 心理判定員 富平 美智子 家庭, 職場, 友人関係など, 社会生活を送るのに人間関係は切っても切れません。人間関係を円滑に進めるのに, コミュニケーションは重要なポイントです。御自分の性格や人間関係のクセを知って, 普段のコミュニケーションを見直してみませんか? 簡単なワークも体験していただきます。				
10/21 (金)	10/14 (金)	13:30 ～ 15:00	<b>講座11 「うつ病について」</b> 講師:社会福祉法人京都社会事業財団 京都桂病院 医師 岸 信之 うつ病は年々増加傾向にあります。ここでは, うつ病への理解を深めていただき, 支援の現場で踏まえておかなければならないことなどについて学びます。				
11/1 (火)	10/25 (火)	13:30 ～ 15:00	<b>講座12 「摂食嚥下障害とその対応」</b> 講師:京都光華女子大学 健康科学部 医療福祉学科 言語聴覚専攻 准教授 言語聴覚士 関 道子 「食べること」のメカニズムと, 摂食嚥下障害のある方への対応について, 実習を交えて理解を深めます。また, 摂食嚥下障害者支援の地域連携の取組について紹介します。 ※当日は, プリンまたはゼリー1個, 飲み物(水, お茶など), スプーンを各自ご用意ください。			1階研修室	各50名
		15:20 ～ 16:50	<b>講座13 「口腔のケアについて」</b> 講師:公益社団法人 京都府歯科衛生士会 副会長 吉本 美枝 食べる, かむ, 飲み込むといった口の機能を維持させるための手入れや, 機能低下の予防について, 実技を交えて理解を深めます。 ※当日は, 歯ブラシ, タオル, 手鏡を各自ご用意ください。				

# 平成28年度 京都市地域リハビリテーション推進研修(後期)

## 研修内容一覧(講座)



日程	申込 締切	時間	研修内容	会場	定員
11/4 (金)	10/28 (金)	10:00 ～ 12:00	<b>講座14 「精神症状のある方への対応について」</b> 講師:医療法人三幸会 北山病院 看護介護部長 坂井 加津美 幻覚や妄想など精神症状のある方への対応の仕方(コミュニケーションや生活援助)について、また、精神障害者の方を抱える家族の心理や援助について学びます。	京都市地域リハビリテーション推進センター	各64名
		13:30 ～ 15:00	<b>講座15 「精神科訪問看護について ～看護師の役割と今後の課題～」</b> 講師:医療法人三幸会 訪問看護ステーションからすましめい 管理者 鳥井 辰也 長期入院患者の退院後の生活、地域で暮らし続けている利用者にとって、訪問看護は大きな支えとなり様々な役割を担っています。当法人の訪問看護での支援について紹介し今後の課題について検討します。		
		15:20 ～ 16:50	<b>講座16 「就労移行支援とリハビリテーション」</b> 講師:医療法人三幸会 就労支援センター・ヒューマンプラス 管理者 大矢 昌弘 障害者雇用促進法の概要と、精神障害者をとりまく雇用の動向を確認し、当事者からの発表や事例紹介を踏まえて、就労移行支援とリハビリテーションについて考察します。		
11/15 (火)	11/8 (火)	13:30 ～ 15:00	<b>講座17 「生活を支える排泄ケア」</b> 講師:NPO法人 認知症排泄支援の会 代表理事 森田 昌 排尿障害や排尿管理、排便障害などの排泄ケアの基礎知識について理解を深めます。また、その方に合ったオムツの選び方など、実際のケアの場面で役立つ知識や注意点などについて学びます。	1階研修室	
11/22 (火)	11/15 (火)	13:30 ～ 15:00	<b>講座18 「慌てないで！医療的ケアの緊急対応とリスクマネジメント」</b> 講師:社団法人京都保健会 京都民医連中央病院 医師 出島 直 医療的ケアとは何か、どのような状態の方達が必要としているのかを知り、痰吸引や経管栄養を含む呼吸や栄養の一連の援助の理解を含め、緊急対応やリスクマネジメントを行えるように学習します。いざという時慌てないために、何度も学習していただきたい内容です。		
		15:20 ～ 16:50	<b>講座19 「医療的ケア～重度心身障害者の支援～」</b> 講師:社会福祉法人花ノ木 重度心身障害児(者)施設 花ノ木医療福祉センター 作業療法士 板垣 正樹 重度心身障害者への褥そうの予防方法や排痰のポジショニング等、自宅や施設で生活している方のリスクマネジメントを含めた支援の実際を、事例を通して学びます。		



# 平成28年度 京都市地域リハビリテーション推進研修(後期)

## 研修内容一覧(実習)



※申込多数の場合、初任者の方を優先し、受講をお断りする場合があります。

日程	申込 締切	時間	研修内容	会場	定員
10/17 (月) 実習①	10/11 (火)	13:30 ～ 17:00	<b>実習1 「お出かけしよう！」</b> 講師:京都市地域リハビリテーション推進センター 理学療法士 岩下 淳子 作業療法士 上垣 幸衛  「外出する」という事は、介護予防やQOL向上の効果もあり重要なことです。 外出前の身だしなみについての話や、歩行補助用具、短下肢装具、車椅子、電動 車椅子について体験を交えて学びます。 ※動きやすい服装でお越しください。	3 階 体 育 館	6 名
11/10 (木) 実習②	11/4 (金)	13:30 ～ 17:00	<b>実習2 「ご飯を食べよう！」</b> 講師:京都市地域リハビリテーション推進センター 作業療法士 上垣 幸衛 言語聴覚士 中森 千明  食事は生命維持のための栄養補給の他、生きがいを感じる場、他者とのコミュニ ケーションの場として、重要な意味を持ちます。 今回は食事に関連する、身体機能、姿勢、動作、自助具、嚥下機能や心理的側 面、口腔ケア、コミュニケーションなどについて幅広く考えます。 ※カップに入ったゼリーとスプーンを持参して下さい。(お弁当に入れるミニタイプは 不可です。) ※動きやすい服装でお越しください。	4 階 A D L 室	6 名
11/16 (水) 実習③	11/9 (水)	13:30 ～ 17:00	<b>実習3 「お風呂に入ろう！」</b> 講師:京都市地域リハビリテーション推進センター 理学療法士 岩下 淳子 作業療法士 上垣 幸衛  入浴動作には、脱衣所までの移動、更衣、洗体、浴槽への出入りなど必要な動き がたくさんあります。それぞれの動作に必要な身体機能を理解し、福祉用具の選定や 環境整備、介助の仕方などを実際に体験しながら学びます。 ※動きやすい服装でお越しください。	4 階 A D L 室	6 名
12/1 (木) 実習④	11/24 (木)	13:30 ～ 17:00	<b>実習4 「トイレに行こう！」</b> 講師:京都市地域リハビリテーション推進センター 理学療法士 岩下 淳子 作業療法士 上垣 幸衛  一言に「トイレに行く」と言っても、そのためには、尿意や便意を知覚・コントロールする ことや、トイレへの移動、下衣の上げ下ろし、座位保持、後始末など、さまざまな動作・ 認知能力が要求されます。これら排泄を行うために必要な心身機能・能力を理解し、 福祉用具の選定や環境整備、介助の仕方などを実際に体験しながら学びます。 ※動きやすい服装でお越しください。	4 階 A D L 室	6 名
10/11 (火) 実習⑤	10/4 (火)	13:30 ～ 16:45	<b>実習5 「からだの動かし方研修」</b> ～介助等における基本的な動かし方について～ 講師:京都市地域リハビリテーション推進センター 理学療法士 岩下淳子  理学療法士が専門的視点から介助動作について解説します。寝返り、起き上がり、 立ち上がり等の基本動作におけるからだの動きを学び、介助するときどのように対象 者を動かせばお互い楽になるのか…を考えます。  ※各回とも、内容は同様です。 ※動きやすい服装でお越しください。	1 階 研 修 室	各 8 名
10/27 (木) 実習⑥	10/20 (木)				
11/24 (木) 実習⑦	11/17 (木)				



# 平成28年度 京都市地域リハビリテーション推進研修(後期)

## 研修内容一覧(実習)



※申込多数の場合、初任者の方を優先し、受講をお断りする場合があります。

日程	申込締切	時間	研修内容	会場	定員
10/5 (水) 実習⑧	9/28 (水)	13:30 ～ 16:30	<b>実習6 「知っていますか！～介助用リフトの正しい使い方～」</b>  講師：京都市地域リハビリテーション推進センター 理学療法士 岩下 淳子 作業療法士 上垣 幸衛  介助用リフトやスリングシートには様々な種類があります。その選択や使い方を誤ると、利用者の負担になったり事故につながる恐れもあります。正しい選択や使い方を学び、より有効に活用できるよう実技を中心に行います。吊られる体験もあり、利用者の気持ちを感じてみましょう。  ※各回とも、内容は同様です、動きやすい服装でお越しください。	4階 A D L 室	各6名
11/11 (金) 実習⑨	11/4 (金)				
11/7 (月) 実習⑩	10/31 (月)	10:00 ～ 12:00	<b>実習7 「失語症の方も一緒に楽しめるグループワーク」</b>  講師：京都市地域リハビリテーション推進センター 言語聴覚士 藤田 頼子 言語聴覚士 中森 千明  失語症のある方同士の相互のやりとりを促す活動は、満足度の高いコミュニケーションの機会となるとともに、自分の状態を客観的に受けとめるきっかけになります。失語症の理解を深め、失語症のある方も共に楽しめるレクリエーション活動を考える機会となる体験を行います。 ※日常業務で失語症のある方に接しておられる方が受講対象です。	1階 ミーティング ルーム	6名
11/8 (火) 実習⑪	11/1 (火)	13:30 ～ 16:30	<b>実習8「車椅子のシーティング、崩れた座位への対処法あれこれ」</b>  講師：京都市地域リハビリテーション推進センター 理学療法士 岩下 淳子 作業療法士 上垣 幸衛 義肢装具士 高木 寛  障害の状況によっては、座位が崩れやすく、何度も座り直すなどの対応を求められることがあります。座位の崩れの原因とその解決方法などを学びます。座りなおしの介助方法や、様々なクッションと身近な物での代用、車椅子の調整方法などを体験します。	1階 研修室と 3階 体育館	30名
11/25 (金) 実習⑫	11/18 (金)	13:30 ～ 16:00	<b>実習9 「自助具1」</b>  講師：一般社団法人京都府作業療法士会、京・自助具館 ケガや病気で身体機能が低下し、やりにくくなった生活動作は、障害が残っても方法の工夫や福祉用具、自助具の活用で可能になることも多いものです。 実際に使用体験をしながら障害や自助具について理解を深めるほか、簡単な製作体験も実施します。	1階 研修室	20名
12/3 (土) 実習⑬	11/26 (金)	10:15 ～ 12:00	<b>実習10 「自助具2 ～全国自助具フォーラム2016～」</b>  約30の自助具製作ボランティアグループが出展  自助具製作ボランティアグループによるさまざまな自助具の展示や使用体験、実際の事例をとおして、相談から製作に至る過程、完成した自助具の使用状況などの発表があり、相談も可能です。工夫された自助具を体感してみてください。  ※フォーラムは、1日を通して開催されますが、午前か午後の都合のよい時間帯で参加申込ください。	3階 体育館	20名
12/3 (土) 実習⑭	11/26 (金)	13:00 ～ 15:30			20名
12/5 (月) 実習⑮	11/28 (月)	10:00 ～ 12:00	<b>実習11 「ゲームを通じたグループワーク」</b>  講師：京都市地域リハビリテーション推進センター 心理判定員 富平 美智子 作業療法士 宗本 香織  高次脳機能障害がある方などに対してグループ訓練を実施することは、自己・他者意識、意欲を促進させ、集中力を高めるのに有効といわれています。今回の実習では、当センターで実施しているグループワークを体験していただくとともに、その中で見られた利用者さんの変化や気づきをご紹介します。 ※事業所などでグループワークを実施したいと思っている方やされている方が受講対象です。	1階 ミーティング ルーム	6名



# 平成28年度 京都市地域リハビリテーション推進研修(後期)申込書

必要事項を御記入のうえ、該当する□にチェックをしてください。  
お一人につき1枚記入してください。

ふりがな			経験年数	年	箇月
申込者氏名					
※主に行っている業務を一つチェックしてください <input type="checkbox"/> 生活支援員(指導員) <input type="checkbox"/> 相談員 <input type="checkbox"/> ホームヘルパー <input type="checkbox"/> 看護師 <input type="checkbox"/> 機能訓練指導員 <input type="checkbox"/> ケアマネジャー <input type="checkbox"/> 介護職員 <input type="checkbox"/> ケースワーカー <input type="checkbox"/> 保健師 <input type="checkbox"/> 教師 <input type="checkbox"/> その他( )					
受講希望日	講座	●9月27日(火) <input type="checkbox"/> 「地域で暮らすこと」 <input type="checkbox"/> 「虐待防止と合理的配慮」 ●9月29日(木) <input type="checkbox"/> 「要介護度を上げない！」 ●10月4日(火) <input type="checkbox"/> 「発達障害の特性理解とその支援」 <input type="checkbox"/> 「発達障害のある方への支援の実際」 ●10月7日(金) <input type="checkbox"/> 「80分で分かる認知症」 <input type="checkbox"/> 「認知症の人を見守れる地域に向けて」 ●10月13日(木) <input type="checkbox"/> 「アルコール依存症」 ●10月18日(火) <input type="checkbox"/> 「失語症の方への理解と対応について」 <input type="checkbox"/> 「大切ですね、コミュニケーション」 ●10月21日(金) <input type="checkbox"/> 「うつ病について」 ●11月1日(火) <input type="checkbox"/> 「摂食嚥下障害とその対応」 <input type="checkbox"/> 「口腔のケアについて」 ●11月4日(金) <input type="checkbox"/> 「精神症状のある方への対応」 <input type="checkbox"/> 「精神科訪問看護」 <input type="checkbox"/> 「就労移行支援とリハビリテーション」 ●11月15日(火) <input type="checkbox"/> 「生活を支える排泄ケア」 ●11月22日(火) <input type="checkbox"/> 「医療的ケアの緊急対応とリスクマネジメント」 <input type="checkbox"/> 「医療的ケア～重度心身障害者の支援～」			
	実習	●「お出かけしよう！」 <input type="checkbox"/> 10月17日(月) ●「ご飯を食べよう！」 <input type="checkbox"/> 11月10日(木) ●「お風呂に入ろう！」 <input type="checkbox"/> 11月16日(水) ●「トイレに行こう！」 <input type="checkbox"/> 12月1日(木) ●「からだの動かし方研修」 <input type="checkbox"/> 10月11日(火) <input type="checkbox"/> 10月27日(木) <input type="checkbox"/> 11月24日(木) ●「介助用リフトの使い方」 <input type="checkbox"/> 10月5日(水) <input type="checkbox"/> 11月11日(金) ●「失語症グループワーク」 <input type="checkbox"/> 11月7日(月) ●「車椅子のシーティング」 <input type="checkbox"/> 11月8日(火) ●「自助具1」 <input type="checkbox"/> 11月25日(金) ●「ゲームを通じたグループワーク」 <input type="checkbox"/> 12月5日(月) ●「自助具2-自助具フォーラム」 <input type="checkbox"/> 12月3日(土)午前 <input type="checkbox"/> 12月3日(土)午後			
締め切りは各講座、実習の7日前 ※期日前であっても定員に達し次第締め切りますのでお早めにお申し込みください。					
所属している事業所等	名称				
	所在地	郵便番号	-		
	電話番号	( )			
	FAX番号	( )			
事業所等種別	事業分類	<input type="checkbox"/> 障害 <input type="checkbox"/> 介護 <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> その他行政機関			
	サービス事業所種別	※主なもの一つにチェックしてください <input type="checkbox"/> 入所 <input type="checkbox"/> 通所 <input type="checkbox"/> 居宅・訪問介護 <input type="checkbox"/> 相談支援事業 <input type="checkbox"/> 介護老人福祉施設 <input type="checkbox"/> 保健センター <input type="checkbox"/> 福祉事務所 <input type="checkbox"/> 総合支援学校 <input type="checkbox"/> その他( )			

上記の者について、受講することを承認します。

事業所長等の職氏名：職名 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_



--	--	--

「からだの動かし方研修」をお申込みの方は  
御記入をお願いします。  
申込書と共に御提出ください。

別紙アンケート

「からだの動かし方研修」アンケート

事業所名 \_\_\_\_\_ 受講者氏名 \_\_\_\_\_

1 受講希望日をチェックしてください。

- ① 10/11 (火)    ② 10/27 (木)    ③ 11/24 (木)

2 日常業務でどんな介助をされていますか (※該当する箇所すべてにチェックしてください。)

- 起き上がり介助                       立ち上がり介助                       体位変換介助  
 車いすとベッドとの移乗               車いすと便器との移乗  
 その他

.....  
.....

3 直接介助等を行っている中で、困っていること、気になること、疑問に思うことなどを御記入ください。

.....  
.....  
.....  
.....

4 この研修において、特に聞きたいことがあれば御記入ください。

.....  
.....  
.....  
.....